

住宅基礎天端仕上げ材  
トップレベラー

～健康的で安心な自然素材を絶妙にブレンドしたプレミックス材～

## 〔目 的〕

この施工マニュアルは「トップレベラー」の施工に当り「品質の維持」を確保するためのマニュアルです。

## 〔用 途〕

「トップレベラー」は、住宅基礎コンクリートの天端面に流し込むだけで、平滑な仕上げ面が得られます。

## 〔適 用 下 地〕

住宅基礎コンクリート

## 〔調 合〕

トップレベラー	25 Kg
上水道水	約6.5～7.0 ㍓

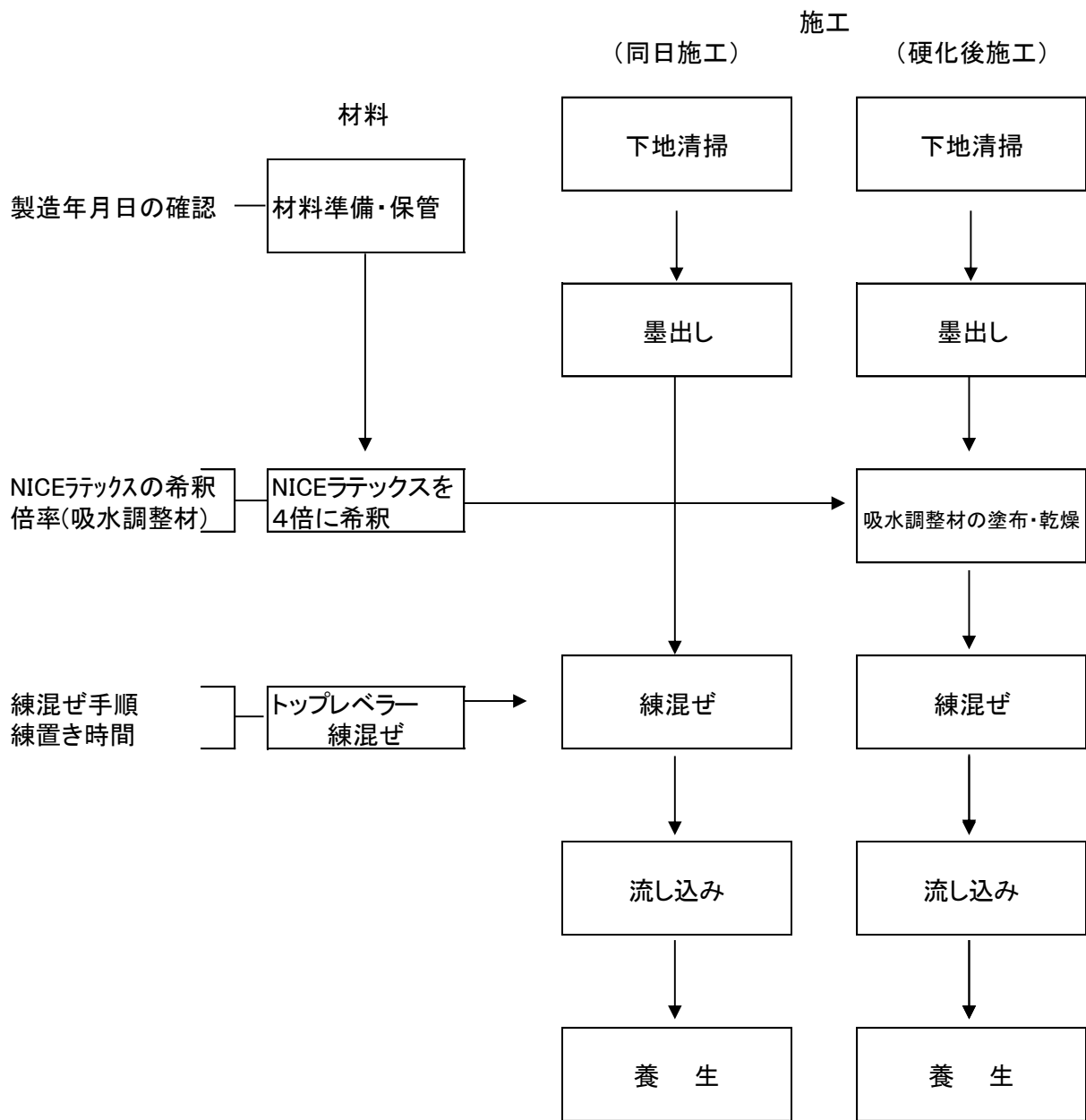
練上がり量 : 約15.5 ㍓

標準塗り厚 : 10mm

標準施工長さ :

	厚さ	幅	長さ
トップレベラー 25kg/1袋当り	10mm	12cm	12.9m
		15cm	10.3m

〔施工工程〕



## 〔施工方法〕

### ① 下地清掃

- 1) 基礎コンクリート打設後コンクリート上面に浮き水がなくなったことを確認して下さい。
- 2) 部分的に浮き水が残っている個所は刷毛または雑巾などで除去して下さい。
- 3) 基礎コンクリート打設の翌日以降の施工の場合は、コンクリート表面に発生した脆弱層をワイヤーブラシなどで完全に除去して下さい。

※打設後コンクリート表面にひび割れが発生した時は手直しをして下さい。

※「トップレベラー」の平滑性を保つため、基礎コンクリート表面はできるだけ平滑にして下さい。

※できるだけ流し込み前に刷毛で表面を粗して下さい。

※型枠の隙間は「トップレベラー」を固練りして充填して下さい。

### ② 吸水調整材の塗布（基礎コンクリート打設の翌日以降施工の場合のみ）

- 1) 下地の吸水調整のため、下地清掃後に「NICE ラテックス #45」の4倍希釈液を刷毛などでムラなく塗布・乾燥して下さい。

※ドライアウト、接着不良の原因となりますので、希釈倍率を厳守して下さい。

### ③ 「トップレベラー」練混ぜ

- 1) 計量カップで計量した規定量の水(約6.5～7.0ℓ)を混合容器に入れ、「トップレベラー」を加えながらハンドミキサーでダマが残らないように約3分間均一になるまで練混ぜて下さい。

※強度低下、ひび割れ等の原因になりますので、標準調合は厳守して下さい。

※5分以上練置いた材料は再度ハンドミキサーで約10秒程練混ぜて使用して下さい。

#### ④ 「トップレベラー」流し込み

- 1) 「トップレベラー」の仕上げ厚が10mm程度になるように流し込み、塗り継ぎ部分はへら等で平滑になるように均して下さい。

※「トップレベラー」は高流動タイプですが、仕上げ厚が5mm以下になると下地の影響を受けて平滑性が低下することがあります。下地（基礎コンクリート）はできるだけ平滑にして下さい。

※仕上り精度が悪くなりますので、流し込み後、15分以上経過しての手直しは避けて下さい。

#### ⑤ 養生

##### 1) 施工時の養生

- ① 寒冷期には、暖かい日を選んで施工をする。やむを得ず気温が5℃以下の時に施工する場合は、適切な保温対策を講じ、又、夜間の気温低下による凍害を受ける恐れがあるので作業を早めに切り上げ、十分な養生を行う。
- ② 降雨・強風あるいは周辺のほかの作業により、施工に支障をきたす恐れのある場合は、作業を中止する。

##### 2) 施工後の養生

- ① 施工後、早期に乾燥する恐れのある場合は、通風・日光を避けるようシート掛け養生など、適切な防止策を講ずる。
- ② 施工後、早期に降雨・降雪に遭うと硬化不良、白華の恐れがあるので、シート掛け養生など、適切な防止策を講ずる。

### 使用上の注意事項

**本品は厳重な品質管理のもと、工場にて製造された既調合です。**

「使用上の注意事項」及び「取扱い時の安全対策（概要）」を確認の上、安全対策には十分留意してご使用下さい。

1. 既調合品の為、指定材料以外のものを練混ぜないで下さい。なお、練混ぜには上水道水を使用して下さい。
2. 練混ぜた材料は30分以内に使用して下さい。練足しや加水して練戻しをしないで下さい。
3. 強風や直射日光等による急激な乾燥を防止するため、シート養生等適切な措置をして下さい。
4. 本品使用時の施工は、気温が5℃～35℃の範囲内で行って下さい。

5. 製品の製造年月日を確認し、製造から6カ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。
6. 悪天候（降雨、降雪等）、またその恐れがある場合は施工を避けて下さい。
- 7.

## 取り扱い時の安全対策（概要）

### ・ 取り扱い及び保管上の注意

1. 目や皮膚等に触れないように適切な保護具（保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等）を着用して取り扱って下さい。また、取り扱い後は顔、手、口等を水で洗浄して下さい。
2. 製品の保管は、セメント同様の取り扱いとし、雨露のかからない屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。

### ・ 応急処置

#### 〔目に入った場合〕

直ちに清浄な水で最低15分間洗浄し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。

#### 〔皮膚に付着した場合〕

速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

#### 〔吸引した場合〕

速やかに新鮮な空気のある場所に移動し、水または温水でうがいを行って安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

#### 〔飲み込んだ場合〕

水でよく口の中を洗う等して、直ちに医師の診断を受けて下さい。

### ・ 濾出時の注意

飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋等に回収して下さい。

### ・ 廃棄上の注意

廃棄する製品や練混ぜた材料は硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水等の排出は水質汚濁防止法等に注意して下さい。

### ・ 輸送上の注意

破袋、荷崩れ、落下等の防止策を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊 運



本 社 〒546-0003  
大阪市東住吉区今川3丁目12番4号  
TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133  
URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004  
西日本営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133